

## 令和7年度 東日本国際大学 一般選抜 A方式「数学」 出題の意図

### 全体方針

本試験は、高等学校での標準的な学習内容を踏まえつつ、基礎力・応用力・論理的思考力を総合的に評価することを目的としています。

単純な計算技能の確認にとどまらず、状況に応じて知識を活用し、数理的に考察できるかどうかを見極める構成です。

### 評価観点

1. 基礎学力：計算技能や基本公式の理解。
2. 応用力：関数・図形・整数をまたいで条件を処理する力。
3. 論理的思考力：筋道を立てて解答を構成する力。
4. 数学的視点の多様性：代数的処理・図形的理解・関数的考察をバランスよく使えるか。

### 大問別の出題意図

#### 大問1（数と式・無理数計算）

- ・代数的操作の基礎を確認。

#### 大問2（二次関数と直線）

- ・二次関数を多面的に理解しているかを測る。

#### 大問3（三角関数の最大・最小）

- ・関数の性質を把握し、値域を論理的に導けるかを確認。

#### 大問4（図形と比・幾何的構造）

- ・図形問題を通して、論理的に比を追いかける力と構造把握力を評価。

#### 大問5（整数・最大公約数と最小公倍数）

- ・整数の性質を活用し、計算力と論理力を同時に確認。